

知ることからはじめよう

乳がんのこと、 あなたも知ってほしい。

～ 大切な人のために、そして自分のために ～



1 乳がんは、女性だけの病気ではありません

乳がんは、女性に多いがんですが、男性にも発症します。実は、男性の乳がんも全乳がんの約1%を占めています。

乳がんは女性の病気と思われがちですが、男性にも発症します。



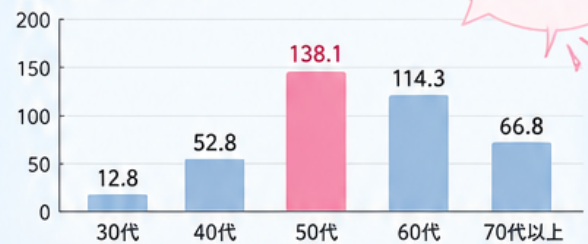
出典：国立がん研究センター がん情報サービス

2 乳がんのリスクは、年齢とともに高まります

乳がんは、40代後半から増加し、50代でピークを迎えます。

年代別の乳がんの発症率（女性）

(人口10万人あたりの人数)



40代後半からリスクが高まり、50代でピークに！

出典：国立がん研究センター がん情報サービス

3 こんな人は、リスクが高くなる可能性があります

乳がんの発症リスクは、さまざまな要因が関係しています。



年齢

(40歳以上でリスク上昇)



家族歴

(近親者に乳がんの方がいる)



遺伝的要因

(BRCA1/2 など)



生活習慣

(肥満・運動不足・飲酒・喫煙など)



ホルモン

(初潮の早さ・閉経の遅さ・出産経験など)

※ すべての方に当てはまるわけではありません。

4 早期発見で、治療の選択肢が広がります

乳がんは、早期に発見できれば、治療の選択肢が広がり、治る可能性も高くなります。

※ 5年生存率の比較 (女性・乳がん)

早期 (ステージ0・I)

約 **98%**

進行 (ステージIII・IV)

約 **50%**

出典：国立がん研究センター がん情報サービス

5 検診を受けることは、自分を守ること

乳がん検診は、痛いもの・怖いものではありません。早期発見のために、定期的に検診を受けましょう。

主な検査方法

マンモグラフィ検査



乳房を専用の機械で挟んで撮影する検査です。

40歳以上の方におすすめ

超音波(エコー)検査



乳房に超音波をあてて画像を確認する検査です。

30代の方などにおすすめ

こんなことに気づいたら、早めに相談を

- ✓ 乳房にしこりを感じる
- ✓ 乳頭からの分泌物がある
- ✓ 乳房の皮膚に変化がある (くぼみ・赤み・ひきつれなど)
- ✓ 乳房の形が変わった気がする

少しでも気になることがあれば、医療機関に相談しましょう。



あなたと、あなたの大切な人を
守るために

定期的な
乳がん検診を
受けましょう！



みんなの健康が、
金社の力に！

ピンクリボンは、あなたの未来を応援するリボンです。

～ 早期発見・早期治療で、笑顔の未来をつくりましょう ～

油研健康保険組合